



帯広市立豊成小学校

キャリア通信

夢をはぐくむキャリア教育



～ 大好きな自分 ないたい自分 みんなと生きる自分 ～

平成 26 年 5 月 29 日 No. 2

6年 キャリア教育 ～ 文教ゾーンの活用 ～

工業高校生とのグラウンド設計体験学習

様々な異校種が集まる文教ゾーンに移転したことで、毎年、工業高校さんに運動会に向けたグラウンド設計の協力をいただいています。グラウンドのラインの引き方や杭打ちの専門的な技能について、工業高校の生徒さんが、6年生に優しく教えてくれました。学習後の子どもたちの感想を紹介します。

自分の高校生の姿を 思い浮かべることができた!

ぼくも工業高校に興味をもちました。工業高校ではほかに何をしているか知りたくなりました。

高原 そうた

ぼくは、このグラウンド設計から「工業（高校）って、おもしろいなあ～」と感じました。ぼくも、高校を工業高校にしようかなと思い始めてきました。

三輪 げんき

やはり、夢は変えずに大工を目指していこうと思います。あと、もっと技術を高めていきたいです。

小野 ゆずる



どんな人になりたいのか 思い描くことができた!

高校生の皆さんは、説明がわかりやすかったの
で、私も1年生にわかりやすく説明ができるよう
になりたいです。

今村 かほ

高校生の人たちを見て、自分も科学的なことや
むずかしいことにチャレンジしたいと思った。

それには、何でもチャレンジすることが大切だ
とわかった。

石森 あい



まだ、これからの自分について、絶対にこれ!
と決まったものがないから、あの人たちみ
たいに格好のいい人になりたいと思った。

長崎 たかと